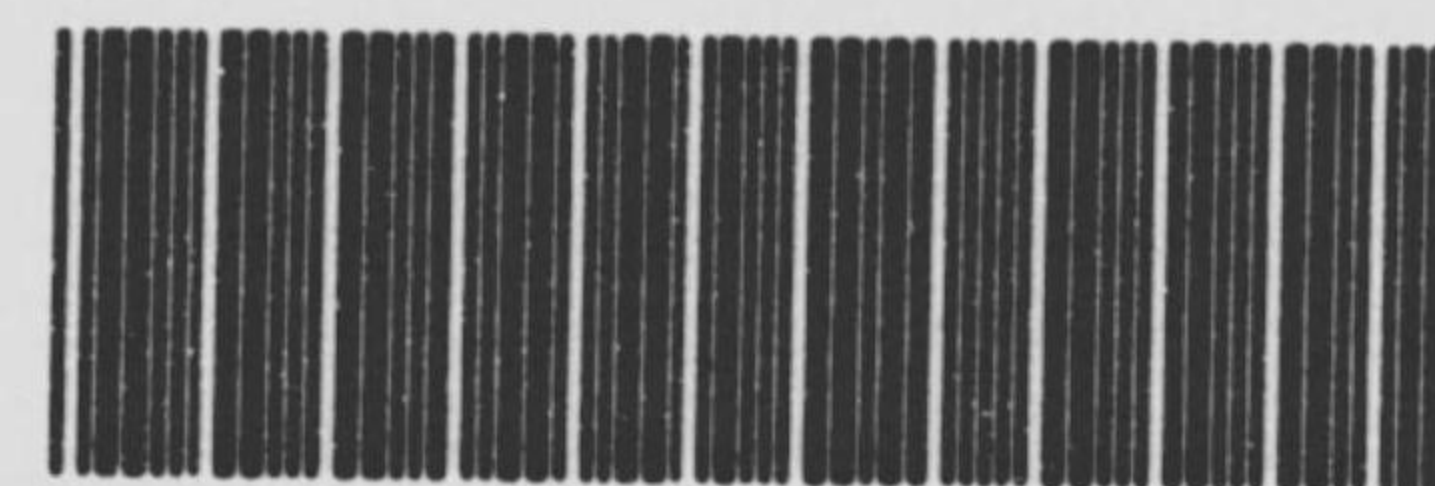


最近に於けるタイ経済

タイ室東京事務局発行



\*0021803000\*

0021803-000

332.23-Ta21ウ

最近に於けるタイ経済

タイ室東京事務局・編

タイ室東京事務局

昭和17

ADC



参考資料(第八十七編)

最近に於けるタイ經濟

タイ室東京事務局



332.23

TA 21

⑦



参考資料(第八十七編)

最近に於けるタイ經濟



タイ室東京事務局





933  
160

はしがき

大東亞戦争に於ける有力なる支柱の一つとして、東南の友邦タイが新アジア建設に重要な役割を果しつつあることは吾人の等しく認めるところである。

而も長い間に亘つて深き根を張り繞らしてゐた英國との經濟依存關係を敢然一擲し、吾が陣營に参加したことは、同國經濟の上に一つのエポックを來さしめたものである。

今後タイが、日本を中軸とせるアジア經濟の再編成途上に於て如何なる動向を示すかは、深く我等の注視するところである。

本書はP. K. ランドンの著書の一齣を翻譯せしものである。

本書の執筆には調査部員中村道子を擔當せしめた。

昭和十七年二月

宮原武雄



目次

はしがき

経済情勢の趋向

- 一、新経済政策……………一
- 二、資本の喪失……………七
- 三、商業の奨励及び統制に関する計畫案……………一五
- 四、錫、ゴム、チルク、米……………一八
- 五、其他の收入資源……………二九
- 六、商業及び貿易……………三一

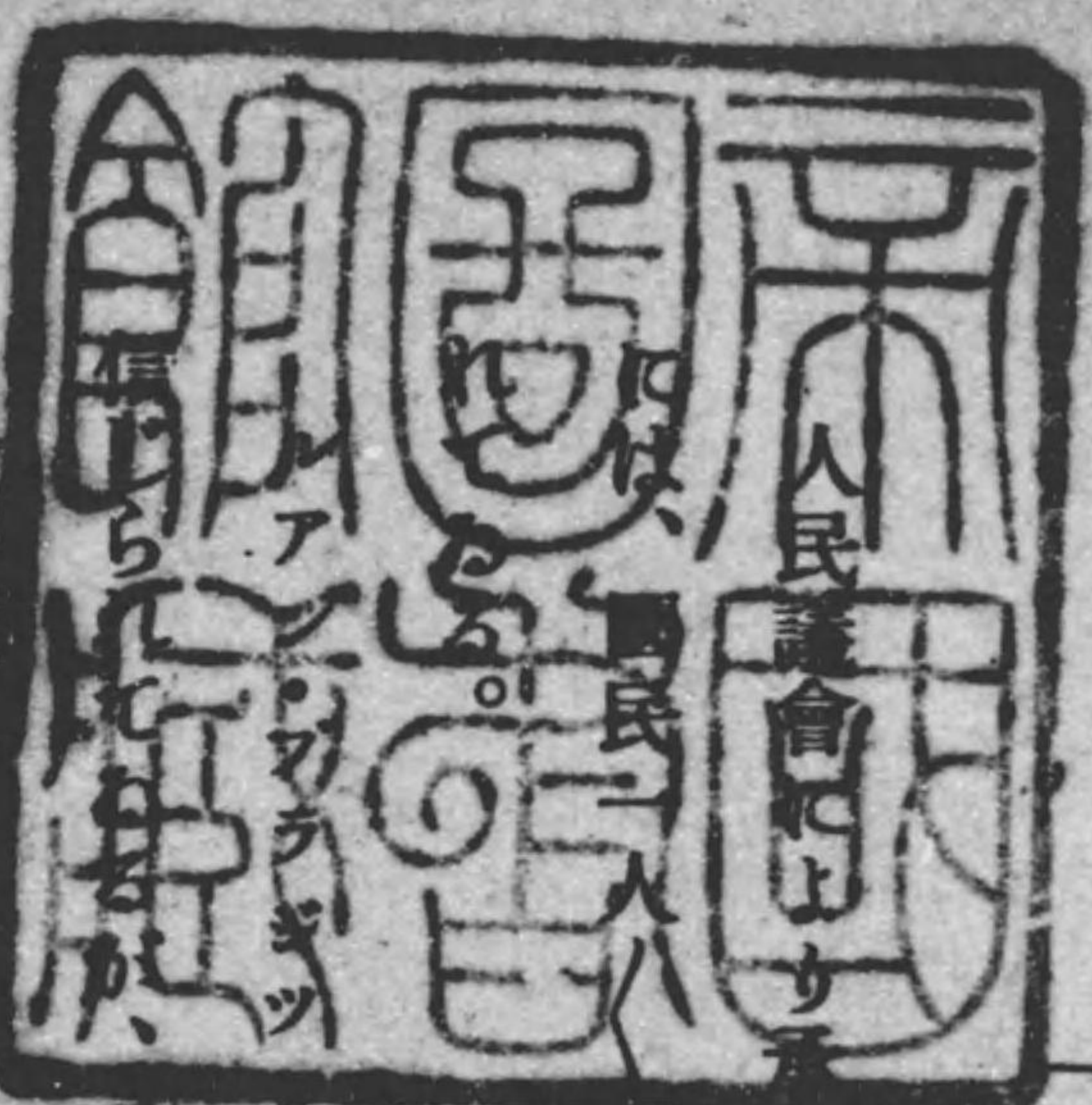


最近に於けるタイ經濟



## 經濟情勢の趨向

### 新經濟政策



人民議會に於て承認せられ、又再度の確認を與へられた人民黨の綱領原案中には、「國家經濟政策に對して有利なる職業を保證することが加へられねばならぬ」といふ事が述べら

氏は、人民黨の目的を公式に發表し、綱領原案を起草した本人であるとい一般から西歴一九三三年の三月迄、ブラジツト氏は前述の如き經濟原則を具體化せんとする計畫の提案を行つて來た。然し乍ら政府は、土地、産業及び勞資を國有とするといふ彼の計畫は、その主意に於て共産主義的傾向を含むものなりとの解釋を下して、その結果、これを拒絶した。

然しブラジツト氏は、自己の計畫を社會保險の實際的方法なりと看做し、政府は市民一人一人の福祉を保證すべきであるとの結論を下した。

斯くの如く、彼は早くより國民の福祉に關して政府に責任を持たせるといふ、現代經濟趨勢に沿つ



た立憲政體の主張を述べて來た。然し政府とブラジツト氏との間には、これの運用方法に就て意見が一致しなかつた。

ブラジツト氏の説に依ると、政府は總ての生産力を有する土地の所有者たらんとしてゐるが、然しむしろ政府は、農村問題に要する全金融の担当者となるべきものである、といふのである。

政府はこのブラジツト氏の政策を却けた後、一九三三年五月、政府自身の政策を試験的に大衆に向つて発表した。そしてこれと時を同じくして、經濟省の新設が發表せられた。

然し乍ら當時政權を握つてゐた、ビヤ・マンバコーン内閣は、翌月護憲革命の勃發に依つて崩壊した。

然し同年七月廿七日、人民議會はビヤ・マンバコーン内閣が提案したる前述の法案を可決、通過し、九月廿日には經濟省は國民福祉に關する諸計畫を次の如く概略發表した。

- 一、財政政策を確立し、政府をして國家一般經濟の發展に必要な資金の獲得を容易ならしめる。
- 二、獨立した通貨局を設立する便宜を考究し、その機能に依つて國家の通貨管理を行ふ。
- 三、交通機關發達の爲めの計畫。
  - a. 主務省に依つて既に提出せられたる計畫に依れば、鐵道、郵便、電信、電話等の聯絡に關する事業の促進を計ることが擧げられてゐる。

b. 道路法を設け、交通機關の不足により隣接地區と隔絶されたる土地をなくし、而して國家の經濟を司る諸生産物の市場販路への進出を確實ならしむる。

c. 國內水路の實地測量を行ひ、而してその發展政策を計畫する。  
この政策は現在船舶の航行自由なる運河の好状態を維持すると共に、進んでは目下使用不能なる運河の航行を自由とする。これは經濟的に見て必要なことであると思はれる。而して又恐らく新運河の開鑿も起工されるものと見られる。

d. 航空輸送を發達せしむる。

四、現在の輸出及び輸入の非經濟的待遇に對し、より効果的な方法を講ずる。

五、農産、礦物、水産其他の天然資源の開發及び確保の爲め實地調査を行ふ。

六、各種生産の擴充及び獎勵の爲め科學的な調査研究を擴大する。

七、貯蓄銀行設立により生ずる便宜を更に改善増大せしめる方法を考究し、更に又何等か他の方法に依つて國民の間に貯蓄の習慣を養はしめ、これを獎勵すると共に彼等の剩餘收入に對しては便利且つ安全なる保管場所を提供する。

八、商業及び工業に興味を持つ人々に對し、彼等の興味ある問題に實際的經驗を把握せしめるやう便宜を與へる。



他の言葉で言へば、見習制度を奨励する。

四

九、タイ商工會議所の設立を奨励する。

それは次の如く農業に對し扶助を與へるのである。

- (1) 農業クレジット供與の爲の方法を考慮し、特に協同信用組合の組織擴大を考究し、粃貯藏用の穀倉を設け、斯くして貯藏された粃の價格を高騰させ、やがて中央農業信用組合を設立する。
- (2) 自己の土地を所有せざる農民に對し土地の購入をなさしめるやう方法を講じ、特にこの目的達成に就ては協同土地購入組合の設立によつて容易となるであらうかどうかといふ點を充分考究する。
- (3) 規定を定め農事試験場の擴張を計る。
  - a. 農産物の價格低落の原因を發見する。
  - b. 農産物の品質の改善を行ふ。
  - c. 斯くして得た知識を、初等技術學校の生徒達に傳授する。
  - d. 米の植付期が終つた後は他の作物の栽培を奨励し、これに依つて一年を通じ農民に仕事を與へる。

(4) 農業を援助する爲、灌溉設備の範圍を擴大する。

(5) 農業に従事することを希望するも土地及び經驗等の不足の爲め困難を感じてゐる人々に援助を與へる。即ち、

- a. 空閑地の調査をなし、作物の栽培の爲、異なる土壤の適否に就て忠告を與へるといふ見地から、その道の熟練家を従事せしめる。
  - b. 前記の調査の根本を考慮し、又殖民事業計畫の便利な方策を考究する。
  - c. 其他必要な凡ゆる指導を與へる。
- (6) 米以外の作物の栽培を奨励する。

現在までのところタイの産業は極めて少數に過ぎないので、將來この方面に新らしく企業せんと欲する人々に對しては次の様な援助を與へるであらう。

1. 特許、登録商標、意匠、見本、雛形、版權其他これに類似せる事柄の權利尊重の爲め、適當なる保護を與へる。
2. 新らしく創始するも、個人の事業としては餘りに規模の大き過ぎる産業には、政府がこれに協力し、株主として個人を加へ、半官半民の事業として指導する。
3. 労働者の雇入れには、雇人の労働時間、健康、確實性等に關し法律を發令する。而してその



法律の起草は雇主及び雇人兩者相互の利益を充分考慮の上でなされるものである。商業に對しては次の如きことが提案されてゐる。即ち、

- 一、穀其他の農産物の貯藏の爲め穀倉を設け、これ等生産物の販路の最も良き機構樹立の方法を考慮する。
  - 二、タイ商品の海外市場を見出す。
  - 三、國內及び海外諸國にタイ商品の貿易斡旋機關を設け、それに依つてタイ貿易の進展を計ると共に、不正品の進出を防止する。又タイの國情及びタイ貿易の宣傳を行ふ。
  - 四、タイの輸出、輸入、輸送及び保險會社の設立を獎勵する。
- 以上の計畫は漸次實施せらるべきものであることを經濟省は決定した。
- 尙以下の計畫案は右計畫中より、特に緊急に實現せしむべきものとして選拔せられたものである。
- 一、協同信用組合の擴張。
  - 二、協同土地購入組合の組織の可能性に就ての調査研究。
  - 三、輸送組織の擴張と調整。
  - 四、穀貯藏庫の設立と、穀の輸送組織の確立。
  - 五、其他の農産物を貯藏する穀倉設立の可能性に就ての調査。

#### 六、貯蓄の獎勵。

- 七、選拔せる中心地に貿易機關を設置し、タイ商品の海外市場供給に關する調査研究。
  - 八、中央農業信用組合の組織に關する調査。
  - 九、農事試験場の擴張。
  - 十、現在灌漑組織の實施されざる耕作地域の灌漑計畫に關する調査、及び或る地方に堤防を構築することに依り現在の灌漑事業を更に廣範圍に利用する計畫に就ての研究。
  - 十一、豊富に散在する未開發地域の調査をなし、各種農作物の栽培の適否に關して政府に助言する爲め、その道の熟練家を派遣せしむ。
- 以上の諸問題は何れもその根本に於て大多數國民の經濟的福祉を考慮に入れたものであつて、その重點は一見して知らるゝ如く、國家の最も重要な職業たる農業の上に置かれてゐる。

#### 二、資本の喪失

この計畫の最初の目的の一つは、一般國民の貯蓄組織を考究するといふことであつた。國家の繁榮は總賣上高を勘定するやうに、手許にある金の額に依つてその總體を定めるべきもので



はない。

多額の資本金が海外に送られた時、地方の資本回轉度は減少する。そして又、多額の金が貯蔵された時にも、その結果はやはり同様である。

この事は、何づれもタイに於て既に起つた事である。上層階級では金を外國に送つてゐた。又他方下層階級では、金を土中に埋め、又は寶石に引換へて身に着けてゐた。

西歴一九三二年の護憲革命勃發に前立ち、その政治的不安に伴ひ、富裕な貴族達は、萬一に備へる爲め財産の適當なる預託を外國に求めた、斯くしてこの單なる風評は外國預金を一躍數億ポンドの巨額に増加せしめたのであつた。而して主だつた人々は競ふて海外に移住までした。彼等は外國に於て生活し得るに充分な金を貯へてゐたのである。

外國に投資してゐる人々の中には例のアナンダ王がある。王の父王はその慈善行爲により普く知られてゐる富者である。又現在スマトラに住んでゐるプリンス・ナコンサウアンがあり、最近逝去する迄シンガポールに住んでゐたプリンス・ブラチャトラがあり、ベナンのプリンス・ダムロンがあり、又多年ロンドンに住んでゐたプリンス・チュラ等が知られてゐる。

目下英國に住んでゐるブラチャ・ボックク王の海外投資に就ては、これは衆知の事柄であり、又その類に就ても、彼がその緣故者に對し月々送る補助金の巨額な點から判斷しても相當なものであること

が察せられてゐる。

その様な國家資本の國外流出は、國家の流通資本に大なる影響を與へるものである事は間違ひないが、この他の資本の喪失は、貧民が土中に埋藏したり、或は寶石に代へて所持する金の蓄積によつて惹起されてゐるのである。

元來タイにはタイ國独自の銀行及び貯蓄銀行制度に缺けてゐる。この爲め、金を貯へた者は、その財産を委託すべき安全な機關を持たぬ實情である。で彼等の多くは自分の金を銀タイカル貨幣に代へて、びつたりした罐の中に入れて土中に隠匿するのである。然し一度、タイに不景氣が襲來するや、彼等は自己の蓄財を慌て、現金に代へる事を希望する。然し乍らこれは莫大な損失である。何故かと言へば、當局は、彼等の金の甚しく腐蝕し、又は形の傷んだタイカル貨幣はその引換へを拒絶するからである。時には一〇〇個のタイカル貨幣の中、僅に一〇個乃至二〇個が引換へられるに過ぎないこともあるのであつた。で埋藏されたタイカル貨幣の中市場に通用し得るものは、僅に三分の一以下である。

政府は或る特定地域の郵便局で預金の取扱ひを許可してゐるにも拘はらず、尙依然として金の埋藏、隠匿はその跡を絶つてゐない。貯蓄の制度に就ては、それが應用されてゐる地域に於てすら國民は全く無知である。



一家族が平均どの位の金を隠匿してゐるかは、次の例に依つて示されるであらう。或るゴムの栽培人が警察に盗難の届出をした。この一家は外見よりすれば近隣でも最も貧困な家庭の一と見られてゐた。彼の全収入は二千本のゴムの樹から出るもので、その中盗人に切り取られたものは僅に六百本のゴム樹に過ぎなかつた。然し彼の届出の中には、この外その屋根の一隅に隠匿してあつた一千チャルの金銀貨幣が盗まれてゐると報じてあつた。

又それから数日の後、このゴム栽培人は、或る大きな鋼鐵製の金庫の所有者の許を訪れ、二千チャルの手形の保管を依頼した。彼は又その手形を盗まれることを怖れたからであつた。彼の願ひは短期間を限り聽届けられたが、彼は金を郵便局へ預け入るやうにその金庫所有者に勧められた。でやつと彼は預金した。

これは村落からの初めての預金者であり、この預金に依つて夥しき利益がゴム栽培人に齎らされた。一ヶ年の後、この預金者は預入金の利子を受取つた。この事は、預金者は當然保管料を貯金局へ拂ふべきものと考へてゐた無知なゴム栽培人に取つて、非常な喜びと興味とを興へた。政府は彼の金を安全に保管してくれるばかりでなく、更にその利子までも拂つてくれるといふ事は、彼にとつて非常に稀有の事であると考へられたのであつた。

一年の後、彼は自分の最初の預金が安全に保管されて居り、且つ毎日多額の利子が附いてゐることを確認すると、彼は未だ預金し得る金が土中に埋藏してあることを發表した。

この例は未だに尙土中に多額の金を埋藏隠匿してゐる何千萬といふ人々の在る事を物語るものである。

タイに於ては、一家族が數百チャルを金指輪、ボタン、鎖、腕輪、ベルト等に投ずることは極はめて普通の事である。南部タイの普通の服装をした婦人達なら、大抵二百チャル以上の寶石を身につけて居る。近代的な裝飾を愛好する婦人達は、しばしばその投資をダイヤモンドや其他の高價な寶石に代へてゆく。然し乍ら何づれにせよ、この様な行爲は、國家にとつても、又個人にとつても、何等の利益を齎らさぬ資産の凍結を意味するものである。

政府は目下これ等の凍結された資産を引出して流通せしめんと懸命の努力を拂つてゐる。

金がより多く流通すれば、資金の回轉度は一層活潑となり、又各種の事業も更に廣範圍に亘つて計畫され實施され、而してより多くの人々の生活が經濟的に保證されるに至るのである。

茲に又、タイ在住の華僑に依つて本國に送られる巨額の金も、タイの財源を涸渇せしめる一つの大きな原因であると言ふことが出来るであらう。

一九三六—三七年度(タイ國年度)豫算案に關する大藏省顧問の報告書の中に、はつきりとこれらの金が極めて重要な役割を持つものであることが述べてあり、次の様に言つてゐる。







米の不作は貿易のバランスの上に、そして又國家歳入の上に非常な損害となる事は過去の經驗に照らして衆知の事柄である。若しこの結果が更に外國品購入の爲の不注意な前政府の行爲に依つて一層激しくなるならば、國家は自然その影響を累代に及ぼす事となり、甚だしき財政困難に捲込まれるであらう。國家の收入の中の一大部分を確保する爲に何等かの方法に依つて細心の注意を拂ふべきである。この目的の達成は必ずや今日の極めて狭少な國家財源を建設的發展に導くものとなるであらう。

現在の法律の下に於ては、政府として金の海外への移動を中止せしむるといふことは不可能である。政府は支那人の本國への戰時獻金を制限することを企圖してゐる。又タイ人の海外投資とタイ國內の外人に依る投資とはある程度までバランスを保つてゐる。

然し乍ら、正確な數字は擧げられてゐない。

米國に於ける金貨の價値の騰貴は、多數の寶石を現金に交換するといふ現象が起つた。政府が銀チカル貨幣を全部回収し、紙幣——これは若し土中に埋藏すると忽ち白蟻に喰ひ盡される代物である——と取替へて以來、適當な貯蓄機關の必要に迫られて來た。この必要は郵便貯金局の教育上の活動と相伴ふて預金總額は著るしく増加し、斯くして多額の凍結資金の解除を行ふに成功するであらうと期待されてゐる。

### 三、商業の獎勵及び統制に關する計畫案

資金の凍結を解除する政府の計畫は、商業の振興、商業の保護及び將來の賢明な諸計畫に利益を齎らすものである。

現在個人の諸團體が貿易振興の爲に盛んに活躍してゐる。盤谷國際商工會議所もその一つである。それはタイで各種の事業をなすヨーロッパ及びアメリカ商社の事業を代表してゐる。華僑は中華民國商工會議所（中華總商會）によつて代表されてゐる。

支那人は國際市場の小商人である。日用の必需品から高價な贅澤品に至るまで、凡ゆる日常の購買が、總て彼等の手を通して處理されてゐる。

支那人は又歐米商社とタイ人との間の仲買人として活躍し、斯くして貿易界に於ける地位を愈々強化してゐる。

西歷一九三四年七月、タイ商工會議所は第一回の定例總會を開き、その業務を開始した。從來タイ人は商工會議所の必要を認めなかつた。といふのはタイ人は、直接商業には携はつてゐないからであつた。彼等は農夫か或は政府の雇員か官吏かの何れかであつた。僅に最近の十ヶ年間に、彼等は商業、



貿易方面に真剣な努力を拂ひ來つたのであつた。

彼等は商賣の方法や其他更にタイプライター、速記、簿記、大工、鍛工、自動車修繕工等其他これに似通つた商賣を習得しつゝある。

政府は商業を奨励すると共に、在來の悪賢い風習より彼等を保護せんと試みてゐる。即ち、度量衡の法律による調整、版權の保護を保證する法律の制定等が行はれた。

不良品のヘヤートニック、紙巻煙草其他の商品は強制的に市場から撤回されるやうになつてゐる。又詐欺行爲を行つてゐた會社は、當然の結果として他の會社より全財産を以てその蒙つた損失を補償することを要求される、而して又新聞紙上に不實の告知を行ふことをも要求されるのである。

社會及び經濟上の賢明なる諸計畫の基礎を確立せん爲め、一九三七年三月廿七日を期し、國勢調査が施行された。これに依つて、出生率、死亡率、家庭の財政状態、在留外國人の數、宗教別、教育状況、業別に依る商業従業者數及び彼等の地位、無職者數、聾者、聾者、盲者等の肉體的不具者數等の正確な數字を得んとするものであつた。而してこれらの數字は國民の福祉の爲め將來の計畫の基礎となるものであつて、一部の重要な數字は既に役立つてゐる。

關稅局長官プリンス・ツイヴァダナはタイ國財政の進展を次の表に示してゐる。

年 度	政府歳入	政府歳出
1929—30	107,117,934 <sup>(銖)</sup>	107,102,488 <sup>(銖)</sup>
1930—31	96,322,219	96,304,915
1931—32	78,948,233	87,482,123
1932—33	79,651,369	70,232,969
1933—34	83,694,195	72,680,757
1934—35	92,801,280	75,487,886
1935—36	94,147,491	84,585,008

一九三六—三七年度の歳入豫算は一〇一、〇四二、〇三五銖であつた。

この年は各種事業が著るしく進歩改良され、總収入は遂に歳出豫算一一一、八〇〇、〇〇〇銖に對して一〇七、二〇〇、〇〇〇銖が計上された。そして其の不足は前年度の餘剰金に依つて補填された。

一九三七—三八年度には新に設けられた自治區の準備をしなければならなかつた。然しさうなつてさへも國家支出に對する豫定収入は一〇四、八〇〇、〇〇〇銖であつた。

タイが立憲政體に改められた當時の財政状態が、極度に衰退してゐたといふことは意味深いことである。然し乍ら幸ひなことには新政府がそのスタートを切つた時、恰も國家歳入は漸次増加の一路を辿りつゝあつたのである。この事は國民をして新政府の輝かしき成功として讚へしめたのであつた。



國內貿易額を知るに役立つやうな信ずべき數字は出てゐないから、貿易状態の大凡の情勢を表はすものとしては、政府収入、輸出入額の政府發表數字に據る外はない。

タイ國の輸出は、幸ひにも下の數字に示されるが如く、輸入と堅實なバランスを保つてゐる。

#### 四、錫、ゴム、チーク、米

タイ國の富源として輸出の主要品たると同様に、又國內の財源として考へられる重要な物資としては先づ米、錫、ゴム、チーク、野菜、魚等を挙げねばならぬ。はつきり言ふならば、タイの輸入は加工製品である。

タイの重要な輸出の一つは錫鑛石である。盤谷鑛山監督局は次の様に述べてゐる。

“タイの鑛産資源はその範圍廣く、その種類も亦多い。而して錫石(錫鑛石)、ウオルフラム、重石

年 度	輸 入	輸 出
1932—33	(銖) 89,497,423	(銖) 152,522,497
1933—34	92,963,000	144,079,000
1934—35	101,726,721	172,594,870
1935—36	108,754,047	158,218,323
1936—37	110,043,648	184,361,153

(タングステン鑛)、アンチモニー、銅、石炭、金、鐵、銀、鉛、モリブデン、マンガ、亜鉛、ルビ、サファイヤ、ジルコン等を包括してゐる。然し、これ等の鑛物中、最近まで貿易を本位として採掘されて來たものは、僅に錫、ウオルフラム、重石だけである。然し金は現在バタニー地方に多量の産出がある。今日タイ國內の採掘金山は約三十八であるが、今後尙許可が下りれば未だ數ヶ所の採掘が可能である。

タイには現在、鑛鑛施設がない爲め、國內に於て採掘される錫鑛石は、淘汰鑛の形の儘で輸出され、ベナン或はシンガポールに向け船積みされる。

現在タイに登録されてゐる外國人經營の錫採掘會社は約四十四であるが、然しこれらはタイ國の鑛山採掘團體の約一割を表はしたに過ぎぬ。小地域にある休鑛山の大部分は資本缺乏による施設の不備と技術的知識の不足とに依つて生じたものである。

錫鑛業は、タイ國內の何づれの地域よりも南部タイに於て最もその繁榮に重大な影響を及ぼすものである。錫鑛石はレノンから西海岸をマレー邊境まで、そしてチュムボンから東海岸を同じくマレー邊境までの間に多く發見される。政府は國際協定に依つて許可されてゐる割當に依り錫採掘を制限してゐる。現在の割當量一八、五〇〇噸は一九三七年一月一日より五ヶ年間許可されてゐる。斯様に多量の割當量を許可されたことはタイとして非常に幸ひなことである。この割當を受ける以前は僅に



九、八〇〇噸に過ぎなかつたのである。

政府は錫鑛業に課税してゐる。課税は單に輸出向錫鑛石のみに止まらず、又錫採掘に使用する器具に對しても行はれてゐる。

錫輸出価格は一九三二—三三年度に於て一四、三〇〇、〇〇〇銖から、一九三六—三七年度に於て二九、八〇〇、〇〇〇銖にと極めて順調に増加してゐる。錫鑛業はタイ財政上に確固たる地位を占めてゐるのである。

鑛山地帯は活氣の無い寒村の生活を變化させて行く。鑛山では多數の勞働者を使用するが、彼等は其の賃銀を獲る。斯くして此處に小商人の店が開かれ、家屋が建ち、道路が完成し、自動車を買はれ、バスは錫鑛石の採掘の開始された場所は何處へでも通じるやうになつた。

錫鑛業は土壤の表皮を破壊する爲めに、農業に悪い影響を及ぼすといふ事は一般に認められてゐる。この爲、多數の鑛山では自己所有地が採掘による屑粉により破壊されると主張する農民に對して辨償しなければならぬのである。

錫鑛石採掘は確かに田畑を害するものであることは否定出来ぬ。然し乍ら或る採鑛業者によつて一つの小さな水田を直接に鑛尾に設ける實驗を行つた。この結果、何等特別な肥料を施すことなしに、満足すべき米作の收穫に成功したのであつた。これはやがて現在では極はめて實現の可能性の無い土

地でも、若し土地の必要が生じた場合には、採掘に依つて破壊された土地をも充分開拓し得るといふ事を立證するものである。

タイ人の或る者は鑛山業者の大部分はヨーロッパ人、華僑、マレー人、印度人等であるとの理由から、錫鑛業に反對してゐる。彼等の氣持はタイ鑛産資源の王座を占むる錫鑛業は是非共タイ人勞働者達の手に依つて行はれるべきであるといふのである。然し乍ら、それはさうとしても、鑛山業者はタイに住み、タイに金を撒き、タイに税を支拂つてゐるのである。彼等はタイの最も重要な産業に對して資金と精力と而して技術的才能とを附與して呉れる。錫は米に次ぐ重要なタイの輸出品なのである。これは單に政府に對して多額の税金を納入する収入の故のみでなく、同時に錫採掘地域に於けるその齎らす巨額の富致の故に、その恩恵を認められてゐる。

ピヤ・バボン首相は一九三六年に南部地方を旅行し、鑛山地方は經濟的に安定してゐるといふ事を觀察した。而して更に政府は鑛山地方の今後の發展に關しては何等心配する必要はないといふ事を認めた。

錫に次いで重要な輸出品はゴムである。

ゴムはタイに於ては比較的新しい富源である。

二十五年前、トラン地方は胡椒栽培地として有名であつたが現在では殆んど見られない。胡椒は全



部抜き取られ、その代りにゴムの樹が植えられたのである。

ゴムは價格の著るしく騰貴した第一次歐洲大戰中に非常に人氣者となつた。然し戦後、價格は一ポンド二銖から二、三志丹にまで下落した。ゴムに依つて多大な利益を収めてゐた社會は、この爲め非常な生計難に直面した。それらの家族の子弟達は學校を止めなくてはならなくなり、病氣に罹つても醫療などは以ての外であつた。此結果として犯罪者は續出し、街には醜業婦の數が非常に増加した。

ゴムの價格が最も暴落したのは、一九三二—三三年で同年のゴム輸出總額は僅に三九六、六九二銖に過ぎなかつた。業者の中にはゴムの價格の餘りに甚だしい下落の爲め落膽し、ゴム採取を中止する者も多數あつた。

然しやがてゴム價格は漸次上昇し始め、翌年一九三三—三四年には、輸出額總は二、三五九、九二三銖に上つた。續いて一九三四—三五年には總輸出額は三倍となつた。一九三五—三六年度は五倍となつた。最近に於ては、一九三六—三七年度の總輸出額として二三、五三六、三四七銖の巨額な數字を示してゐる。斯くして再びタイのゴム栽培地方は曾ての繁榮を取戻したのである。

ゴム栽培地帯は全部南部タイに在つて、錫鑛山地帯と同じである。

廣範圍なゴム園は極めて少數であつて、事業は何れも極く小さな樹植人の手によつて行はれ、彼等

は二三千本のゴムの切り付けを行ひ、景氣の良い時には、採取期一日三銖から六銖の收入がある。中には一萬本以上のゴム植付地の所有者も數名あるが、それ等は例外である。

タイのゴム事業の一つの重要な事柄は、これに對して支那移民が非常な魅惑を感じたことであつた。このゴム植付けといふ特別な目的の爲に、何千人といふ彼等の多數がタイにやつて來た。通例、彼等はジャングル地帯を開拓し、ゴムを植付け、其處に住んだ。タイ人でゴム園を經營してゐる者は極く稀れである。斯くの如くクアンニアンからサトールへの道路に沿つてシテイワン其他マレーの町からやつて來た支那人達に依つて開拓され、自分の土地となつた小さなゴム園が多數にある。

彼等は又、ハジャイからバンドンへの鐵道に沿つて移住し、そのゴム園を繁華にし、その新に開拓したゴム園の中に繁華街を建て、しまつた。斯くして新らしき町がゴム園と共に誕生し、學校が開かれ、商店が建ち、醫療機關が設けられた。

支那人は又バタニー地方にもゴムの植付を行つた。然しこの地方ではゴム採取人や小ゴム園所有者は大體マレー人である。

タイに於ける農業研究學徒として著名なるジエームス・エム・アンドリュウ氏は、ゴムに就て次の様に述べてゐる。

„南部タイに於けるゴム栽培は充分利益があるといふ事の確證があるにも拘はらず、農民達による



採取量は殆んど無いといふ有様である。これは、我々がタイ人の大部分が勞働に従事することを好まざといふことを記憶するならば、ゴム収入の少いことは少しも驚く必要はないのである。

南部タイのゴム樹林の大多數は未だ切り付けられてゐない。

世界市場は最近五ヶ年間に於てゴムの在荷は夥しく過多であつた。

これに加へて最近、天然ゴムよりも更に安價で利用價值の多い合成代用ゴムが各國に産出されるやうになつた。

各方面の使用としては、反つて天然ゴムより代用品の方が良いといふ状態であつて、將來尙この代用ゴムの利用價值は一層擴大されるものと見られてゐる。

そうなれば當然、タイに於けるゴムの生産増加計畫は不必要となるのである。

このアンドリュウ氏の説は、平均タイ國の一般農業収入より見て、財政不振時代に爲されたものであつた。

タイのゴム事業は主として支那人及びマレー人の手に握られてゐる。ゴムはタイ國の經濟富源に死活的重要なを持つてをり、且つ南部田園都市に近代的生氣を興へる大きな役割を持つてゐる。實にゴムはタイの輸出品中、價格に於て錫及び米に次いでゐる。

チークは北部タイに産出し、重要輸出品として重視され、輸出額に於て第四位に位してゐる。

一九三五—三六年前五ヶ年間のチークの平均輸出額は四、四三五、五四一銖であつた。その翌年は輸出額は八、六五一、七三〇銖の高位に上つた。

一般にタイ國輸出額の上昇趨勢は、凡てチークを包括してゐるのである。

アンドリュウ氏はその經濟調査中に於てはチークを全然問題にしなかつた。といふのはチークは彼の特に興味を持つてゐた農業以外のものであつたばかりでなく、又恐らく彼はチークがタイの財政に殆んど影響を及ぼすものではないと決めてゐたからであらう。然し乍らチークは國家豫算に規則正しい出資をなしてゐるのみならず、更に、チークの賣上げによる八、〇〇〇、〇〇〇銖或はそれ以上が主としてタイ國內消費として、又貿易を奨励するものとしてチークは重視されねばならぬ。

國內の大きなチーク伐採會社の大部分は、ヨーロッパ人の手に依つて經營されてゐる。然し乍ら、近き將來に於ては外國の支配下より離脱せんとする傾向を有してゐる。

政府はヨーロッパ商社の森林租借期限の書換へを許可しないのである。この政策はやがてチーク貿易をタイ人の手に歸へすこととなるであらう。恐らく政府は將來、木材事業を起し、これを管理するやうになるであらう。

米は最も貴重な輸出品であると同時に、又國內の主食物としてタイの最も重要な産物である。一九三五—三六年前五ヶ年間の米の平均輸出額は八八、七八八、二七三銖であつた。一九三六—三七年



度は、九五、九四四、四四四銖であつた。米は次位の、錫輸出額に對し三倍以上を超過してゐる。

タイ米は品質に於て世界一である。

一九三三年の發表は次の様であつた。

“カナダに於ける世界穀物出品會に於て、タイ國は二〇の米穀賞中十一ヶを獲得した。當地に報道せられたところに依れば、タイ米は第一位、第二位、第三位の賞から以下十一位迄全部獨占したのである。”

斯くの如くタイ米は世界に充分誇り得るタイの一大産物である。

不幸にして優秀なるタイ米も一部販賣業者の不正によつて不良米を混合し、タイ米と稱して市場に出す爲め甚だしくその信用を失墜してゐる。この結果、時としてその價值よりも價格は遙に下落する事がある。

アンドリュウ氏は次の様に言つてゐる。

“タイ國の總人口の八割以上が農業に従事し、而して恐らくはタイ全土の利用し得る土地は殆んど全部、農業生産に使用されてゐる。栽培される農作物全部が市場に出されるのではないが、然し農業は國家収入の大部分の根源をなすものであり、又同時に國民の収入の大半の直接の源泉でもある。”

氏は又、農夫が土壤から引出すところの最大の利益は實に彼自身と彼の家族とを養ふところの食物であると述べてゐる。

タイ國の大部分の土地では米の栽培は家庭内の消費に必要な丈の量よりほんの少しばかり餘計に植付けをしてゐるに過ぎぬ。米の價格を示す唯一の確實な數字は、農夫がその生産物の一部の賣却に依つて得たところの現金又は商品とを參考として出したものである。家庭に於て消費される農作物の價格はしばしば市場に賣却される價格よりも高額となる場合がある。

アンドリュウ氏は又、農民達に近代的農耕法を教授することを勸告した。そして又、彼は盤谷港を浚渫し、大船舶の出入港を可能ならしむべきことを主張し、斯くして、米の取引は可能となり、タイ米の分配もタイ人の手に依つて行はれるに至るであらうと主張した。又彼は協同組合の設立を奨励すべし、と勸告した。

協同組合の設立は、米の栽培に必要な金を欲する農民への救済であつた。米の栽培を僅に家庭消費のみに止めてゐる彼等の自給自足の經濟にあつては、多額の運轉資金を必要としないのである。然し、十九世紀中葉以後、タイ國の對外貿易が開始せられてより、輸出用として米の栽培が行はれて來た。斯くして輸出貿易は毎年約一・〇〇〇・〇〇〇噸の米を船積みするまでに發展した。

輸出米の大部分はタイの中部地方に栽培されてゐる。當分の間は、農民達は米の栽培に必要な資金



を民間の金貸しに頼つてゐた。然し乍らこの結果は農民達にとつて不幸を齎らした。彼等は屢々自己所有の土地を失ひ、或は莫大な負債に苦しんだ。

一九一六年、政府は布告を發し、タイ商業銀行に、米栽培業者團體に對し、三〇〇、〇〇〇までクレジット貸附額を引上げさせた。このクレジットに依つて、彼等は負債の皆済、土地の購入、有効なる農具の買入を行つた。

各協同組合のメンバーは一人／＼が互ひに責任を持つものである。組合としての必要事項は組合のメンバー全部が同村内に住み、互ひによく知つてゐる者であり、評判の良い人物で、又メンバー中の幾人かは読み書きの出来る者が加へられてゐる。

一九三三年迄には、各協同組合の運轉資金は一、五〇〇、〇〇〇銖に増加した。一九三五年の初頭に、運轉資金は二、九〇〇、〇〇〇銖に増加した。その當時は、協同組合の數は四四〇組合で、組合員總數は六、三九八名であつた。斯くして協同組合の眞價が發揮されるに従ひ、組合の運動は年を追ふて盛んとなつて行つた。

一九三六―三七年度に於ては組合員二、九一六名を擁した二〇八の協同組合が新たに誕生した。平均一組合員の貸附金は三八六銖であつた。

協同組合の理想たる實地教育の尊重といふ事は、非常に重要な事である。農民は自分で正確に簿記

をつけることを教へられ、又、經濟上の取引に就て實際の知識を獲得し、協同事業の價值を學ぶのである。

## 五、其他の收入資源

米の收穫期が終ると、農民は大體、野菜の栽培に轉向する。野菜は激しい労働を必要とする。それは毎日灌水せねばならぬからである。

ペスト菌とも亦闘はねばならぬのである。

噴霧器具が使用され、農民にその使用法とその價值とが實地に教へられる。彼等は野菜園からの收穫でその家族を養ひ、そしてその剩餘を市場に出すのである。

農民の收入の第三位に位するものは果實である。バナナ、甘蔗、マンゴー、マブラン、ラムプタン等は賣行良好である。

この他の重要な産物はジャックフルーツ、バ、イヤ、セラリフ、コ、ナツ、檳榔子、ラムート等である。

煙草、棉花、絹等の事業も行はれてゐるが、然し未だ重要な財源とはなり得てゐない。



漁業はタイ國民の收入の上に重要な役割を持つのみならず、又國民の食糧方面より見ても重要なものである。タイ人は毎日魚を食ふが彼等の食卓を飾るものは米と、魚と、カレーが主なるもので、殊に魚は一番の御馳走である。若しタイ人から魚を奪ふやうな事があれば、彼等は忽ち困るであらう。農民の富は、彼等の使用する家畜の數に依つて現はされてゐる。彼等の所有する田畑が多ければ、それだけ、使用する家畜の數は多くなるのである。財政不振の時代が來た時、最先きに家計の負債のバランスをとる爲に賣られるものは通例これらの家畜である。

南部に於ては、牝牛を闘牛として使用し、毎週闘牛の集りを催し見物人より取る入場料に依つて地方廳の收入を増加させてゐる。

牝牛は日常の農作に使用されることはあつても、極く稀れである。

水牛の乳は利用されぬ。大體に於て牝牛の乳房は餘りに小さ過ぎて、その爲、多量の乳を出すことが出来ない。

時々、進取の精神に富んだタイ人が、輸入される家畜を日常の耕作に使用せんと試みたが、成功しなかつた。

家畜は労働に使用されると同時に又地方消費用として屠殺される。

生きた水牛及び牝牛の輸出額は一ヶ年一〇〇、〇〇〇銖を超過することは極く稀れである。

煙草は北部タイの各地方の主要作物である。或る大きな煙草輸入業者は葉巻の安價な品種として國産煙草の生産を奨励し、將來性ある煙草の栽培者には上種煙草の種を與へ、或は苗木を贈つて生産増加、品種改良を奨励し、同時に彼等の收穫物は全部買上げてゐる。

一九三七年、農務省は煙草の栽培事業は將來更に廣範圍に亘つて奨励擴張せられるであらうし、近く煙草試験所が設立せらるゝことにならうと發表した。

そして又同時に、同省は棉花の栽培及び家畜の飼育を奨励する旨を發表してゐる。

## 六、商業及び貿易

タイの商業に就て見るならば、政府がタイ人の労働及び資本を新らしい事業に投ずるやう指導しつゝあるとはいへ、商業がタイ人にとつて唯一の、初めての進出口であつた事を見出すことは仲々興味のある事柄である。

タイ國の最も重要な事業である外國貿易は、タイ人の手に依つては少しも行はれてゐない。タイの外國貿易を牛耳る者は支那、ヨーロッパ、印度及び日本の商社である。

タイ人に依つてなされる極めて少數の商賣は、殆んど全部が婦人の手でなされてゐる。農村の女達



は一週間に五六回、市場に米、魚、果實、野菜等を車に積んで賣りに来る。そして歸りには村で得られぬ品物を求めて行く。極く稀れに、タイ人が小賣商として店舗を構へる事もある。過去十年間に於けるタイ人の小賣商人の数は、前世紀に於けるよりも増加してゐる。

タイ人は傳統的に農夫が、或は政府の官吏である。多數の教育あるタイ人は商賣や貿易の學理を學んだり、或は南部の一部特種なる事業の複雑さを研究してゐるけれども、尙彼等には實際の經驗が缺けてゐる。

政府はしきりにタイ人の貿易界進出を奨励してゐる。この傾向は職業學校或は普通學校に職業部の設立奨励となつて現はれた。職業學校に於て訓練された技倆を生かす試みとして、政府自ら事業を開始せんとしてゐる。鐵道組織は政府の行ふ計畫の可能性を示すものである。これは國家の財産となるものであり、又タイ人の勞働力を大量に使用するものである。

一九三七—三八年に政府は製糖業の發展を計る爲、一・二〇〇・〇〇〇銖を出する計畫を立てた。一九三七年四月十二日に、新砂糖工場の上臺石が建てられた。この工場は北部タイのラムバンに設立された。現在タイ國は年額四・〇〇〇・〇〇〇銖から六・〇〇〇・〇〇〇銖の砂糖を輸入してゐる。試験農場が甘蔗の改良の爲め製糖工場と密接な聯絡の下に開始された。この工場の生産能力は僅に必要量の約二割五分を産出し得るに過ぎない。タイ人勞働者の使用と製糖工業に對する個人投資の奨励を行

ふ計畫が求められてゐる。

同年、政府は製紙工業の發展の爲め、約八〇〇・〇〇〇銖の支出をなすことを計畫した。カンチャナプリの製紙工場は一九三七の五月には殆んど完成してゐた。この工場に於ける一日の生産量は一〇噸位と豫想されてゐる。此處にも又タイ人の進出が奨励されるであらう。

この他の政府の計畫は、養蠶或は棉花工業等の家庭工業の發達を計ることであつた。タイの棉花工業を統計上より考究すれば、政府の奨励は多分に價值あるものと見られる。

一九三三—三四年(タイ年度)には、九・〇三九銖の棉花が輸出された。一九三四—三五年には輸出額は一五・一五七銖に上つた。一九三五—三六年には、一五二・一三九銖といふ全く豫期せざるころの最高額に達し、そして更に一九三六—三七年度に於ては二四二・四五〇銖といふ殆んど倍額に上つた。若し棉花工業がこの儘の歩調を維持して伸びて行つたならば、棉花は單に國家收入の上のみならず、同時に又棉花栽培者及びこの事業に必要な實業家にとつて重要な工業となつたのであらう。タイ人は自國民の商業界への進出の必要を認めてゐる。

國內貿易を容易ならしめる爲め、政府は道路計畫を立てゝゐるが、これが出來上れば、ハイウェイの全工事はタイ人に委ねられる事となるであらう。この組織に必要な時日は十五年から二十年位である。現在、タイ國ではその大部分の區域は、單に交通機關の甚だしい貧弱さの爲に、全く他區との



聯絡を隔絶されてゐる。國際貿易を容易ならしめ、そしてタイ人をして米の輸出を行ふことを可能とするために盤谷を近代港として完成せしめる計畫が承認された。

現在では、この港は僅に小さな船舶が河口を航行し得る程度である。この爲め、多量の米の積出しはシンガポール及び香港に向けて出し、其處から華僑仲買人の手を経て外國に向けて船積みされてゐた。一九三七年四月、新聞は、盤谷港は港の施設に必要な埠頭、倉庫等の建設と共に開始されることになるであらう、と報じた。そして後に至り、河口を浚渫する事が計畫された。

以上述べた様に、政府の貿易に對する各種の諸計畫は、一般民衆の經濟状態が、國家の證明する以上で貧しいといふ現状を改善せんとする極めて一般的な目的に依るものである。以下二つの豫算表は一般的なタイ農民、及び極めて恵まれた少數の者を代表する或る文官の財政状態に就て示したものである。

収入	(バーツ)
月給	120.00
前月繰越金	20.00
總計	140.00
支出	
使用人給料	8.00
食費	30.00
米及び木炭	8.00
水	3.00
電気	4.00
雑費	10.00
被服費(子供2名)	4.50
同上	10.00
劇場費(1週1回)	8.00

上掲の豫算表は、タイ日刊新聞紙上に掲載された一般的な盤谷附近の一タイ人農家の豫算である。

次に示すものはアンドロリユー氏の發表になるところの、タイ中央部に生活する或る一般的な農夫の一ケ年の豫算表である。

収入	(バーツ)	(バーツ)
以下ノモノヨリ受ケル		
年 收 入 (所得)		
農作物	105.47	
漁業	2.55	
家畜	1.85	
土地使用料	8.99	
建物使用料	2.44	
工 藝	34.09	
勞 働	8.42	
買 易	11.97	
農 業	1.26	
政府貸銀	2.59	
貸付金利息	4.93	
其 他	0.00	
總 計	184.56	184.56
以下ノモノノ賣却ニヨル		
資 本 收 入		
土 地	14.20	
建 物	1.41	
家 畜	9.51	
金 及 ビ 銀	10.53	
其他ノ資本	10.06	
總 計	45.71	45.71
貸付金ノ割引(貸付金返還)		19.42
負債増加(借金)		37.72
臨時收入(贈與品、賭博利益)		4.88
總收入.....		292.29





支 出		(パーツ)	(パーツ)
年 支 出 (作業經費)			
農 作 費		33.76	
農 獵 費		1.65	
家 蓄 費		2.89	
地 代 賃		19.56	
家 賃 費		30	
食 費		49.80	
被 服 費		12.65	
家 事 費		10.18	
職 業 費		4.05	
負債ノ利息支拂		12.80	
其他雜費		29.82	
(交際、運賃、教育)			
總 計		177.46	177.46
資 本 支 出			
土地購入費		16.99	
建物購入費		8.94	
農場施設		43	
漁場施設		66	
家畜購入費		6.43	
金及ビ銀買入		1.80	
其他		1.65	
總 計		36.90	36.90
負債割引 (負債償還)			35.36
公債増加 (他へノ金ノ貸附)			4.40
醫 療 費			5.45
宗 教 費			21.12
交 際 費			2.58
臨時公民費			2.22
賭博損失其他			1.19
總支出.....			286.68

盤谷の農民の豫算は一ヶ月間のものであるが、農民のそれは一ヶ年間の豫算である。がそれで見れば、盤谷附近の農民は、この地方農民が半ヶ年に受ける同じ金額を一ヶ月の間に受取つてゐる。

農民と教育ある文官或は職業人との間の経済的區別は差が甚しい。現在の一つの傾向は、貿易上に於てタイ人中産階級の創り出しつゝある缺陷を補はんと試みることである。

タイ政府は財政的に健全である。外債の總ては充分に償はれた。タイ政府の財政顧問ドルは、一九三七年度報告書に於て、タイ政府は公債及び外債の金額を現金で支拂ふことが出来る、然かも少しの剩餘を生ずるであらうと言明した。タイ國民は経済的に確保されてゐる。

又國民の大多數の年收は、極めて少額であるにも拘はらず、衣、食、住に悩む者は殆んど無い。國民の一人一人は何づれも自給自足の生活をしてゐるのである。

政府の新経済政策は、過去十年間に、多くの諸國家が直面した如き経済不況の眞唯中に於て無理に作り出されたものではない。これは、國家資源の進歩、發展の爲の先見的計畫であり、又國民の経済的發展を計る爲の計畫である。



昭和十七年四月十七日 印刷  
昭和十七年四月二十日 發行  
【非賣品】

發行者 兼 夕イ室東京事務局  
東京市日本橋區室町二ノ一・三井三號館

右責任者 御 藤 納 正 三  
東京市日本橋區室町二ノ一・三井三號館

印刷者 夕イ室東京事務局

發行所 東京市日本橋區室町二ノ一・三井三號館  
夕イ室東京事務局

振替東京一三四、六四六番  
電話日本橋(24)自二二五  
一至二二八五



933  
160

製本控

933	函	160	號		年		月		日
最近以於了又經濟									
備考									

冊



